



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 岡谷電機産業株式会社
コード番号 6926 URL <https://www.okayaelec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 高屋舗 明
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画室長 (氏名) 金丸 昌雄
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-4544-7000

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	8,138	5.0	603	296.9	636	122.8	467	91.0
2023年3月期第2四半期	8,563	32.1	152		285		244	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,125百万円 (37.9%) 2023年3月期第2四半期 815百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	20.91	
2023年3月期第2四半期	10.94	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	18,047	9,263	51.3
2023年3月期	16,789	8,228	49.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 9,263百万円 2023年3月期 8,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		4.00	4.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	12.3	500	25.2	510	38.6	350	42.9	15.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	22,921,562 株	2023年3月期	22,921,562 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	557,091 株	2023年3月期	556,988 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	22,364,542 株	2023年3月期2Q	22,362,981 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」に係る信託財産として「株式会社日本カストディ銀行(信託E口)」が保有する当社株式が含まれています。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 地域別売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、我が国では新型コロナウイルス感染症の分類引下げ等もあり、社会・経済活動の正常化が一層進展し、景気は緩やかに回復しました。一方、原材料価格の変動やエネルギー価格の上昇、世界的なインフレ圧力の高まりを受けた海外における金融引き締め継続や為替相場の変動、中国の景気減速等から、依然として不透明感の強い状況が継続しています。また、電子部品につきましては、在庫調整等の影響が継続し、需要は弱含みで推移しました。

このような経済環境のなか、当社は2022年4月にスタートした第11次中期経営計画のもと、「コア事業であるEMC対策^(*)を軸とした持続的成長」に向けて、安定的収益基盤の確立に向けた事業ポートフォリオの再構築等の基本戦略を推進し、生産能力の拡大・生産性向上による生産体制の拡充等に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間における販売面につきましては、国内における産業機器向けが増加したものの、海外における空調機器向けの減少が影響し減収となりました。一方、利益面につきましては、原材料価格やエネルギーコストの上昇、円安による海外原材料の調達コスト増加等による押し下げの影響を受けながらも、コスト構造改革に向けた様々な取組み並びに製品価格への反映による効果もあり、前年同期に比べ増益となりました。

生産・技術面につきましては、新商品開発や高品質・安定生産、受注の急激な変動に機動的に対応するための生産体制の構築に取り組んでおり、生産能力の拡大並びに生産性向上を着実に推進しています。また、将来の事業の柱となる新製品の研究開発活動を計画どおり推進しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は81億38百万円（前年同期比95%）、営業利益は6億3百万円（同397%）、経常利益は6億36百万円（同223%）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億67百万円（同191%）となりました。

^(*) EMC : Electro Magnetic Compatibility 電磁両立性を表し、電磁ノイズとも総称されます。

セグメント別の業績は下記のとおりです。

コンデンサ製品

海外における産業機器向け及び空調機器向けの減少により、コンデンサ製品の売上高は36億48百万円（前年同期比93%）となりました。

ノイズ・サージ対策製品

海外における産業機器向け及び海外における空調機器向けの減少により、ノイズ・サージ対策製品の売上高は31億90百万円（同97%）となりました。

表示・照明製品

国内における照明用LEDが増加した一方、産業機器向けは減少しました。この結果、表示・照明製品の売上高は10億58百万円（同99%）となりました。

センサ製品

国内における時計指針補正用等が増加した一方、産業機器向けは減少しました。この結果、センサ製品の売上高は2億41百万円（同98%）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表した2024年3月期連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,489,597	4,522,369
受取手形及び売掛金	5,106,017	5,218,159
商品及び製品	1,342,526	917,440
仕掛品	524,932	487,377
原材料及び貯蔵品	1,058,191	1,019,439
その他	412,703	289,646
貸倒引当金	△1,995	△2,060
流動資産合計	11,931,973	12,452,371
固定資産		
有形固定資産	2,628,194	2,985,537
無形固定資産	207,004	213,611
投資その他の資産		
投資有価証券	1,815,127	2,214,520
繰延税金資産	104,391	69,713
その他	231,162	239,600
貸倒引当金	△128,463	△127,913
投資その他の資産合計	2,022,219	2,395,922
固定資産合計	4,857,418	5,595,071
資産合計	16,789,391	18,047,442

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,221,957	1,114,390
短期借入金	667,700	747,900
1年内返済予定の長期借入金	550,012	1,016,678
リース債務	89,162	173,312
未払法人税等	113,994	205,469
未払金	405,469	341,832
賞与引当金	83,000	25,000
その他	516,886	755,389
流動負債合計	3,648,181	4,379,971
固定負債		
長期借入金	3,564,974	2,973,302
リース債務	45,650	37,893
繰延税金負債	418,641	490,240
再評価に係る繰延税金負債	204,253	204,253
役員株式給付引当金	39,239	39,239
退職給付に係る負債	617,372	633,223
資産除去債務	7,505	7,505
その他	15,537	18,597
固定負債合計	4,913,174	4,404,255
負債合計	8,561,356	8,784,226
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,295,169	2,295,169
資本剰余金	1,931,556	1,931,557
利益剰余金	2,449,200	2,826,672
自己株式	△186,579	△186,610
株主資本合計	6,489,347	6,866,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	768,771	1,049,268
土地再評価差額金	472,765	472,765
為替換算調整勘定	504,795	880,626
退職給付に係る調整累計額	△7,644	△6,234
その他の包括利益累計額合計	1,738,687	2,396,426
純資産合計	8,228,034	9,263,215
負債純資産合計	16,789,391	18,047,442

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	8,563,243	8,138,888
売上原価	6,967,331	6,100,897
売上総利益	1,595,912	2,037,991
販売費及び一般管理費	1,443,753	1,434,117
営業利益	152,158	603,873
営業外収益		
受取利息	1,094	3,386
受取配当金	40,445	72,120
助成金収入	10,939	6,092
為替差益	105,777	—
その他	6,861	4,748
営業外収益合計	165,118	86,348
営業外費用		
支払利息	26,962	41,764
為替差損	—	2,453
その他	4,855	9,909
営業外費用合計	31,818	54,127
経常利益	285,458	636,094
税金等調整前四半期純利益	285,458	636,094
法人税等	40,715	168,560
四半期純利益	244,742	467,533
親会社株主に帰属する四半期純利益	244,742	467,533

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	244,742	467,533
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	118,233	280,496
為替換算調整勘定	448,793	375,831
退職給付に係る調整額	3,960	1,410
その他の包括利益合計	570,987	657,738
四半期包括利益	815,730	1,125,271
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	815,730	1,125,271

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	285,458	636,094
減価償却費	141,440	131,617
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,437	14,963
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△2,314	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△58,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	80	△1,473
受取利息及び受取配当金	△41,539	△75,507
支払利息	26,962	41,764
為替差損益 (△は益)	—	60,343
売上債権の増減額 (△は増加)	△482,223	△225
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△663,973	653,857
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△68,972	141,445
長期未収入金の増減額 (△は増加)	650	550
仕入債務の増減額 (△は減少)	247,944	△174,577
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	105,032	126,765
未払金の増減額 (△は減少)	△27,258	△83,062
その他	17,572	3,466
小計	△454,702	1,418,021
利息及び配当金の受取額	41,529	75,587
利息の支払額	△26,608	△41,955
法人税等の支払額	△16,790	△66,380
法人税等の還付額	7,381	20,679
営業活動によるキャッシュ・フロー	△449,188	1,405,952
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△70,164	△245,959
無形固定資産の取得による支出	△1,087	△7,208
定期預金の預入による支出	—	△79,895
投資活動によるキャッシュ・フロー	△71,251	△333,062
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300,000	—
長期借入れによる収入	600,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△705,006	△425,006
配当金の支払額	△80	△89,518
リース債務の返済による支出	△16,210	△29,748
自己株式の取得による支出	△21	△35
その他	2,436	5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△418,882	△244,302
現金及び現金同等物に係る換算差額	118,037	125,198
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△821,285	953,786
現金及び現金同等物の期首残高	3,330,089	2,489,597
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,508,804	3,443,384

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ 製品	ノイズ ・サージ対 策製品	表示・ 照明製品	センサ 製品			
売上高							
外部顧客への売上高	3,942,750	3,304,014	1,071,295	245,183	8,563,243	—	8,563,243
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,942,750	3,304,014	1,071,295	245,183	8,563,243	—	8,563,243
セグメント利益	260,417	299,936	38,385	35,347	634,087	△481,928	152,158

(注) 1. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ 製品	ノイズ ・サージ対 策製品	表示・ 照明製品	センサ 製品			
売上高							
外部顧客への売上高	3,648,804	3,190,149	1,058,740	241,193	8,138,888	—	8,138,888
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,648,804	3,190,149	1,058,740	241,193	8,138,888	—	8,138,888
セグメント利益	588,384	469,668	47,593	40,066	1,145,713	△541,840	603,873

(注) 1. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 地域別売上高

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:千円)

日本	香港	タイ	中国	その他アジア	北米	その他	計
4,158,919	1,147,790	1,091,341	850,498	707,698	572,732	34,261	8,563,243
48.6%	13.4%	12.7%	9.9%	8.3%	6.7%	0.4%	100.0%

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「その他」の区分は、主に欧州であります。

3. 比率は構成比であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

日本	香港	タイ	中国	その他アジア	北米	その他	計
4,509,439	916,915	1,025,171	466,831	698,855	492,971	28,705	8,138,888
55.4%	11.3%	12.6%	5.7%	8.6%	6.1%	0.3%	100.0%

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「その他」の区分は、主に欧州であります。

3. 比率は構成比であります。